

スマホでやってみよう！ 町内会の負担軽減研修



今日の流れ

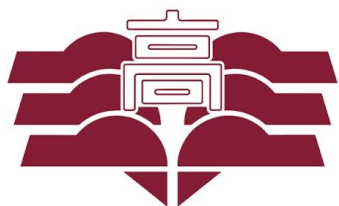
講義1. 身近なデジタルツールを使った回覧板

実践1. LINEオープンチャットをやってみよう

講義2. SNSを活用した情報検索

実践2. インスタグラムで情報を見つけてみよう

交流 みんなで遊ぼう♪デジタルツール



総社南高校のボランティアが実践・交流にて
参加者をサポートします！

今日のゴール

①意外と簡単にできることを知る！

覚える操作は意外と少ないです。
難しいことではないということを
講義を通して知りましょう。

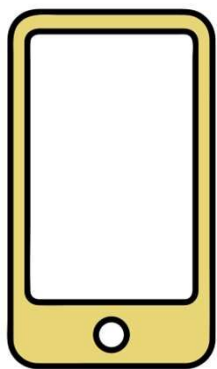
②とりあえずやってみる

まずやってみることで、頭で考える
のではなく、直感で簡単なことを
感じてみましょう。

完璧に操作できることがゴールではありません！

まずはやってみようという前向きな気持ちをゲットするのがゴールです

講義1



身近なデジタルツールを
使った回覧板
～LINE編～

LINEの種類

	LINE (グループLINE)	LINEオープン チャット	公式LINE
特徴	利用者が多く導入や運営がスムーズ	友だち登録をしていなくても 匿名 でグループトークが可能	登録ユーザーに管理者から一斉情報を届けられる
参加人数	最大500人	最大5,000人	上限なし
料金	無料	無料	一定回数より有料
主な機能	・音声、ビデオ通話 ・トーク・ノート ・アンケート	・トーク ・ノート	・メッセージ配信 ・自動応答
おススメな使い方	役員間のやりとり	町内会など大人数でのやりとり	地域全体へのお知らせ（掲示板）
公式使い方ガイド（QRコード）			

※ 通信料金は別途かかります

紙の回覧板との比較



紙の回覧板

- ▶ 回覧に時間を要する
- ▶ 紙を印刷する必要あり
- ▶ 過去の回覧物は閲覧不可
- ▶ 個人情報流出に抵抗感
- ▶ 電子システムにする場合、新規で導入費用が発生
- ▶ 新しく操作を覚える必要あり



LINEオープンチャット

- ▶ リアルタイムで情報共有が可能
- ▶ ペーパーレス
- ▶ 過去のやり取りも閲覧可能
- ▶ 匿名性を確保して参加可能
- ▶ コスト負担なく導入可能
- ▶ 使い慣れたLINEと操作性は同じ

個人情報の保護



トークルームごとにプロフィールを設定できる

オープンチャットでは、トークルームごとにプロフィールを設定できます。

LINEに登録している名前とプロフィール画像は公開されないで、個人情報バレる心配ありません。

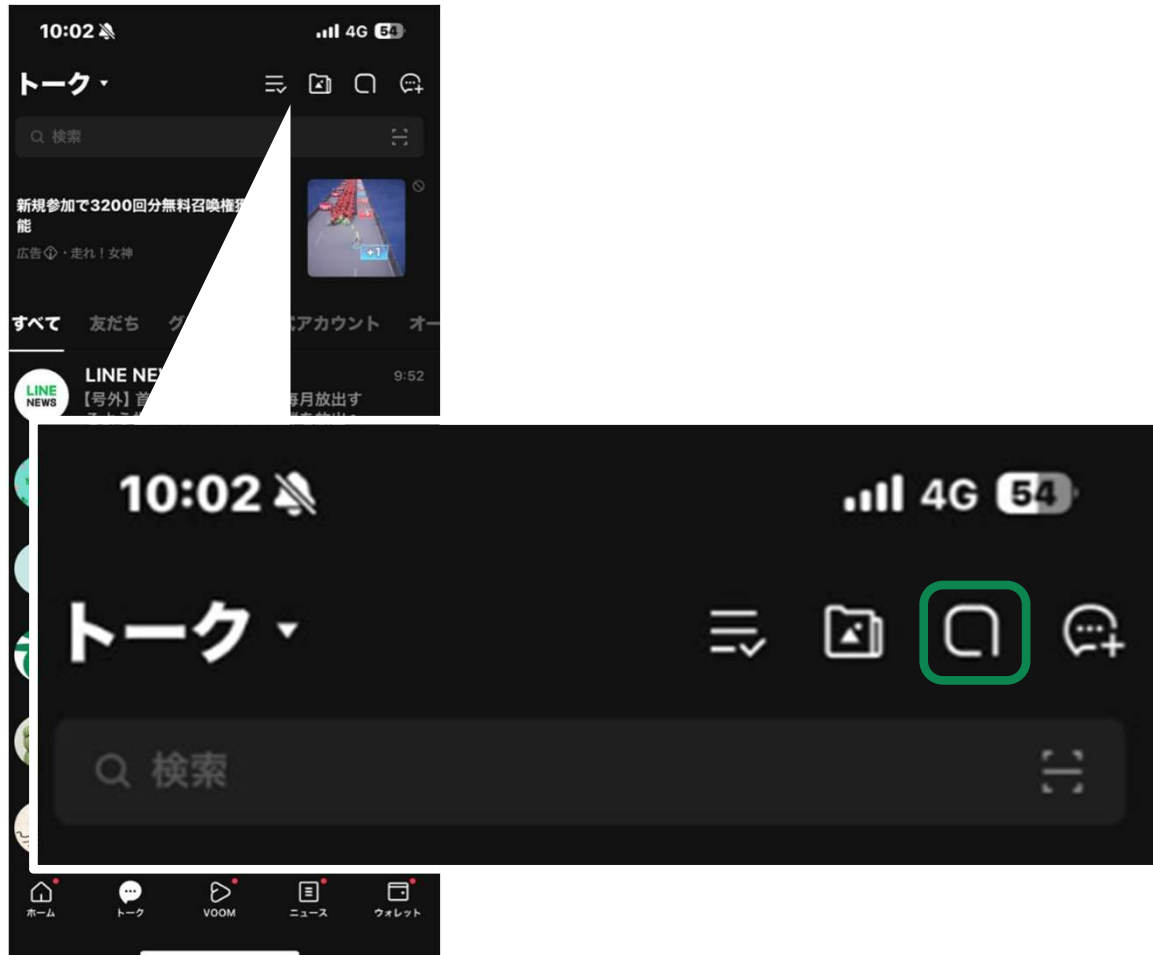
公開設定を選択可能

オープンチャットによるトークルームの作成は、誰でも参加できる「全体公開」だけでなく、設定した質問や参加コードを入力して参加する方法や、管理者の承認した人のみ参加するという方法があり、参加者間でのトラブルにも対策できます。

※オープンチャットを悪用した詐欺が発生しているため、公開設定は非常に重要です

オープンチャットのはじめかた(1/2)

【トークルームの作成方法】



①トーク上部の  を押す



②「作成」を押す

オープンチャットのはじめかた(2/2)



③ トークルーム名を決める

町内会・民生委員・自主防...など自由

汎用性・横展開可能性◎



④ 参加時の名前を決める

本名などが知られたくない場合もOK

プライバシー保護◎



⑤ トークルーム完成

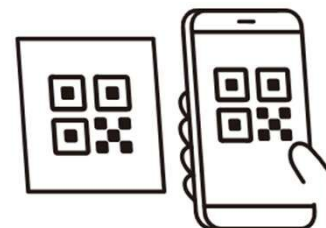
通常のLINEグループと操作性は同じ

システム導入など負担なし

参加者の招待方法



トークルームのQRコードを
共有するだけで招待可能

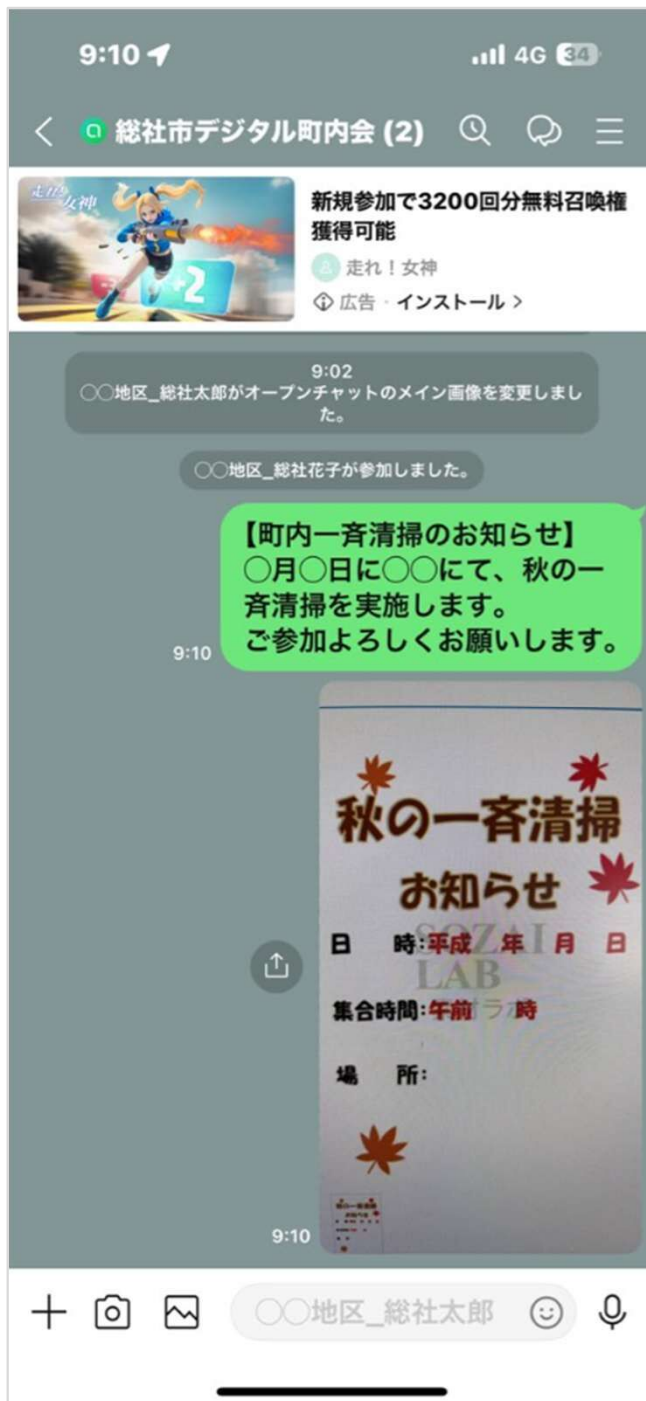


【機能①】電子回覧板

電子回覧板

通常のLINEグループと同様に、参加メンバーへの情報共有が可能です。メッセージだけでなく画像や動画での提供もできるため、従来のような資料の印刷の手間がなくなります。

また、情報は一斉通知されるため、回覧に時間を要しません。

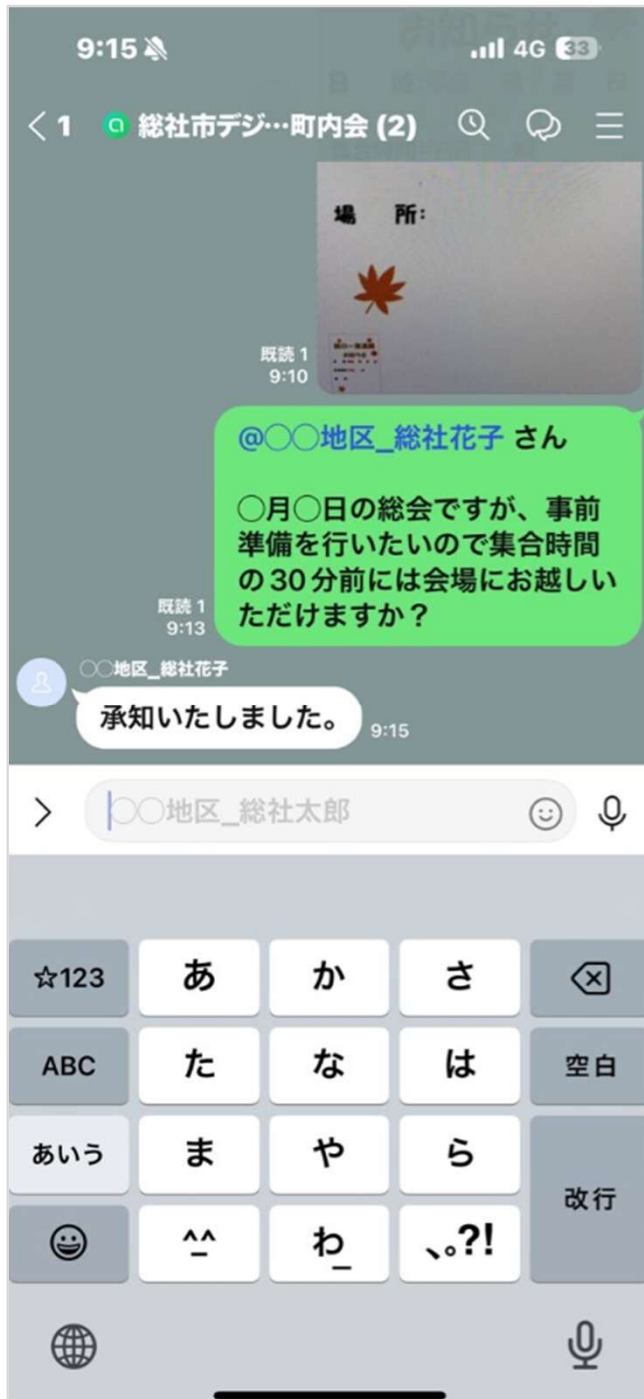


【機能②】メンションを付した個人への連絡

メンション

特定の参加者を指定してメッセージの送信も可能です。

電話や対面でおこなう必要がなく、都合の良いタイミングで情報交換ができるようになります。



【機能③】日程調整・出欠確認



日程調整・出欠確認

総会や地域の行事など、参加者の都合の良い日の調整や出欠確認も、オープンチャットの機能として可能です。

参加・不参加の一覧表示ができるため、従来のような集計作業は必要ありません。

LINEを活用した事例①

清音軽部馬渡連合自治会の事例

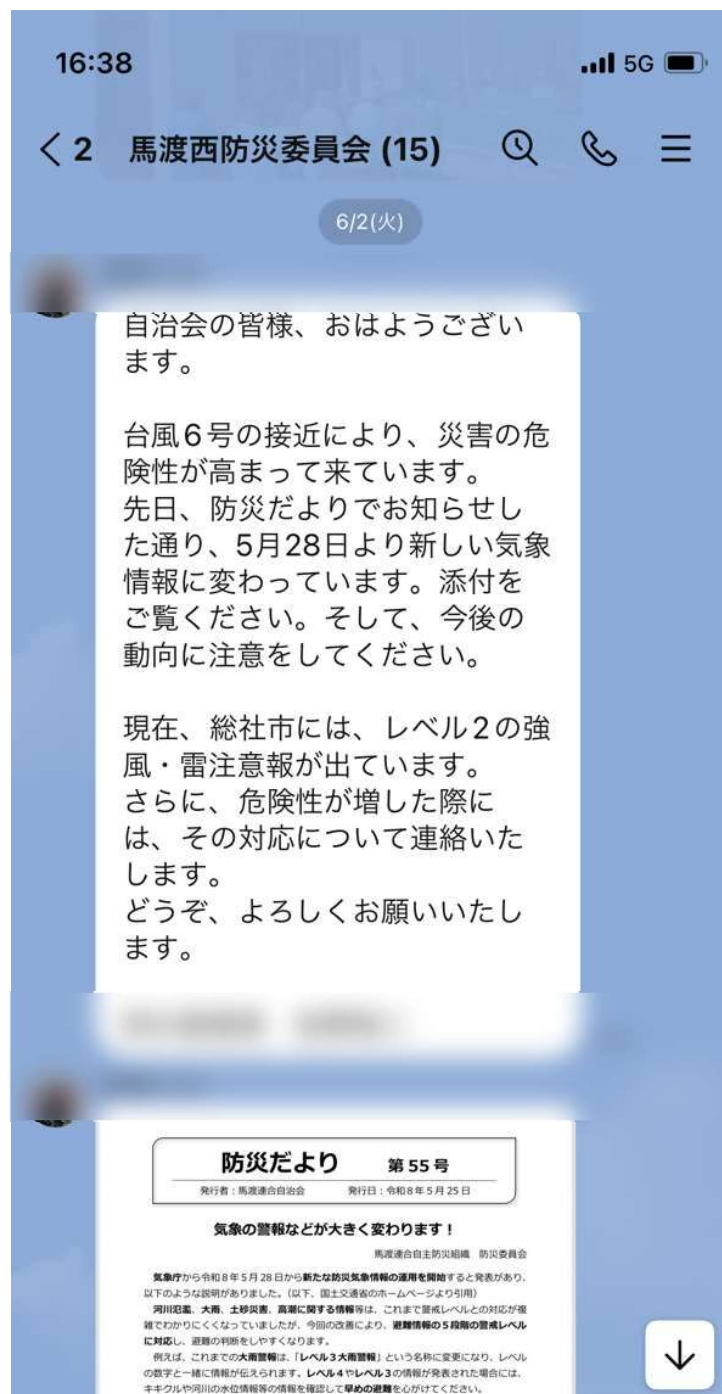
防災対策の緊急連絡方法として、自治会で合意を取り防災委員が各世帯を訪問して作成。6つの組合別にグループLINE, 自治会世帯数92世帯中83世帯が加入(90%)。グループLINE使用規定を検討中。管理者は自治会長。

①緊急時(災害時)の情報伝達

市からの災害情報などを伝達。避難が必要な場合のお知らせや安否確認, 避難訓練などにも使用。

②デジタル回覧板として活用

回覧板で回す内容を事前にグループLINEに掲載。



LINEを活用した事例②

昭和・維新地区 「末広がり・地域を熱盛」

昭和・維新地区などの関係者が100名超参加するLINEオープンチャット

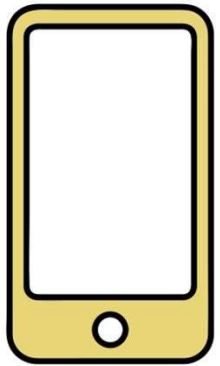
①地域特化型の情報発信

昭和・維新地区のイベント情報を掲載。地域イベントに限らず、店舗のイベント情報も発信している。

②誰でも情報発信者

昭和・維新地区のイベント関係者であれば、誰でも発信することができる。





SNSと活用した情報検索 ～インスタグラム編～

主なSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の種類

	フェイスブック (Facebook)	インスタグラム (Instagram)	エックス (旧Twitter)	ティックトック (TikTok)
特徴	・実名で使う人が多い ・しっかりした説明内容を投稿できる	・写真や動画がメインで視覚的に分かりやすい ・主流な検索手段となっている	・発信された情報が拡散されやすい ・リアルタイム情報を届けやすい	・若い世代に情報が届きやすい ・短い動画で印象に残しやすい
利用者の年齢層	40代以上	10～40代	20～30代	10～20代
おすすめの使い方	友人や知人の近況報告など	店舗や団体などの情報収集	リアルタイム情報の検索	トレンドを知る
欠点	間違った情報に注意			

※ 通 信 料 金 は 別 途 か か り ま す

インスタグラムの特徴



視覚的な分かりやすさ

インスタグラムでは、写真や動画をメインに投稿するため、視覚的に情報を得ることができます。

また、写真や動画を通じて、詳細なイメージがしやすく、理解できます。

企業などの主流な情報発信手段

さらに、視覚的な分かりやすさから情報発信手段として使用する企業などが多くあります。

テレビや雑誌などに出ていない情報もインスタグラムには、掲載されているパターンが多く存在します。

【機能①】Instagramの主な検索方法



ハッシュタグ検索

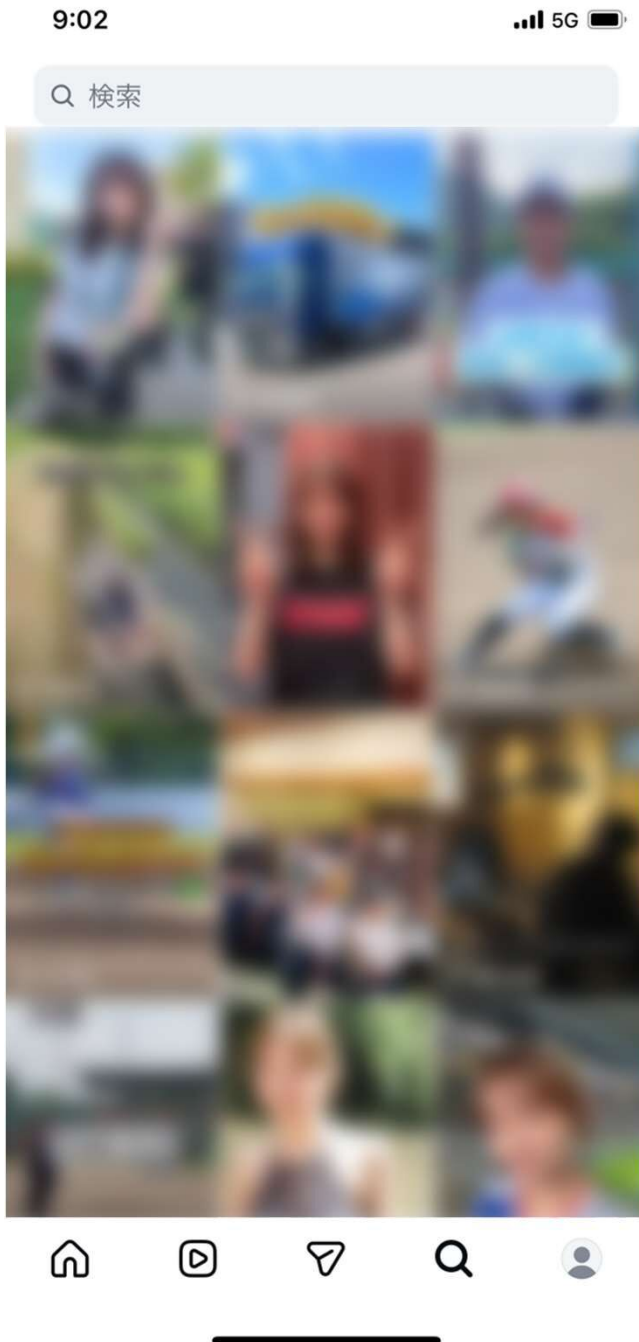
検索は虫眼鏡マークから行い,代表的な方法として,ハッシュタグ検索があります。これは投稿内にあるハッシュタグのワードを検索し,的確に情報を探し出せる方法です。

アプリをダウンロードすると・・・

- ・キーワード検索
- ・アカウント検索
- ・リール動画検索

など様々な機能が使用可能

【機能②】Instagramのおすすめ機能



おすすめの投稿・アカウント

検索を繰り返し行っていくとホーム画面のフィールドや発見タブに, 使用者が興味を持ちそうなジャンルの投稿が候補として表示されます。

これは, 人気の投稿だけでなく, フォロワーが少ない投稿でも内容が一致していれば表示されるので, 様々な情報を得ることができます。

LINEのオープンチャットの使い方
普段のLINEと操作は変わりません

Instagramの使い方
簡単に検索ができ,様々な情報を得ることができます



最初にお伝えした・・・
まずはやってみようという前向きな気持ちはゲットできましたか？